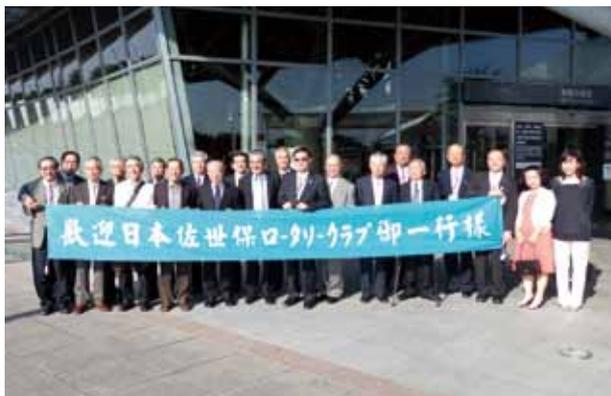


# 台南RC 姉妹クラブ締結、契約更新 訪問

平成24年11月19日(月)～21日(水)



.....

## \* 11月～12月 例会予定 \*

- 12月5日 年次総会  
新会員卓話  
佐世保重工業株式会社  
佐世保造船所 所長 松瀬 茂雄さん
- 12月12日 (有)小林製茶  
小林 美香 様
- 12月19日 (株)東京商工リサーチ  
佐世保支店 支店長 長沼 宏昌 様
- 12月26日 指定休会

(今週の担当 高瀬 宏滋)  
(カメラ担当 坂本 敏)

### クラブ会報委員会

委員 長	才木 邦夫	委員	黒木 政純・土井 弘志
副委員長	高瀬 宏滋		坂本 敏・見藤 史朗



# SASEBO WEEKLY

会長:長島 正 幹事:円田 浩司  
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323  
例会会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181  
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 24 年 11 月 21 日

第 3,051 回例会

NO 20

《本日》会員数 76 名(出席免除会員 26 名)・出席 48 名・免除者欠席 14 名・欠席 14 名・ビジター 0 名・出席率 63.16%

《前々回》会員数 76 名(出席免除会員 26 名)・出席 54 名・免除者欠席 10 名・欠席 12 名・メークアップ 12 名・修正出席率 100.00%

## 会長挨拶

副会長 加納洋二郎さん

皆さんこんにちは。本日は長島会長は台南RCクラブとの姉妹クラブ締結の更新ということで例会不在となっております。本日の例会は私が会長代行を務めさせて戴きます。今期初めての副会長としての役目を果たすことになりました。改めて宜しくお願い致します。



さて本日は、会長以下8名の会員の皆さんが訪問されていますので、本例会の出席率はいつもより低いようです。実は私も先週金曜日の午後から土曜日にかけて台北経由で台中に行って参りました。勿論RCの関係ではなく、仕事上の機械メーカーとの打ち合わせで、1泊2日でトンボがえりしてきたわけですが、その感想を少し話させて戴きます。

まず先方のメーカーへの訪問日程を決定するうえで土曜日でも日曜日でも打ち合わせ構いませんとの二つ返事。これを日本に置き換えた場合、サービス業は別としても土曜日の商談はいつのまにか対象外となりつつなっています。この会社、恐らく缶詰機械では今やシェア世界一ではないかと思いますが、会長を筆頭に7人の兄弟、そしてその子供たちがその会社に従事している、

所謂ファミリー会社になるわけですが、兄弟、いとこ、孫がうようよいるので皆にNo.をつけて呼び合っているとのことでした。典型的な中国型経営ですが、そのような業態も日本では少なくなりつつあるようです。確かに日本の企業はスマートになってきていますが、今回の台湾メーカーの実態を見た時に一昔前の日本企業のあり方を見たようで、今後どちらが力を発揮できるのか考えさせられる出張でした。

寒さもここにきて本格化してきて私の周りでも風邪をひく人が目立ってまいりました。皆さんも体調管理には十分気をつけてください。

## 例会記録

○ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」

○ゲスト

九州電力(株)相浦発電所 古賀 靖典 様

## 幹事報告

幹事 円田 浩司さん

### 1. 国際ロータリー日本事務局経理室

2012年12月ロータリーレートは、  
1ドル=80円(現行 80円)です。

## 2. 第2740地区ガバナー・エレクト

塩澤 恒雄さん

2013-2014年度 地区 ポリオ・プラス委員会  
委員長推薦について (お願い)

## 3. 第2740地区ガバナー事務所

ホームページ更新(11月14日)のお知らせ

## 4. 大村RC

週報 No.14~18 が届いております。

### 委員会報告

#### ■国際青少年計画・世界社会奉仕委員会

委員長 古賀 巖さん

台南RC姉妹クラブ締結、契約  
更新



詳しい報告は、会長がお帰  
りになってからになりますの  
で、簡単に報告いたします。

11月19日月曜日、長島会長をはじめ、現  
地で合流された田中丸善保さんを含め総勢  
12名で、台南RC例会に出席し更新してまい  
りました。例会出席前には、6月に急死され  
たギネさんのご自宅を訪問し、線香を上げ  
てまいりました。また、再来年の1月11日  
は、台南RCの60周年にあたり、多数の来訪  
を希望するとのこと。さらに、台湾の  
青少年交換学生の担当をしている、コンピ  
ュータさんと、アキラさんから、最近RIで  
許可になった指定クラブ交換学生の派遣  
を、台南と佐世保の間で行いたいので、検  
討してほしいとお願いされました。

#### ■公共イメージ委員会

委員長 木村 公康さん

新会員研修会のご案内

新会員を対象とした研修会  
を行います。新会員にとりま  
しては必修の研修会ですの  
で出席ください。セミナーは



在籍中に2回受講です。他クラブ経験者の  
方は1回受講です。

なお、研修会終了後、歓迎懇親会を開催  
致しますので、引き続きご出席ください。

日時/平成24年11月28日(水)

新会員研修会 16:00~18:20

歓迎懇親会 18:30~20:00

場所/レオプラザホテル佐世保

(三浦町4-28 TEL 22-4141)

### 慶 祝

出席委員会 中川 知之さん

#### ○永年会員表彰

佐々木秀也さん (39年)

山下 登さん (39年)

安部 直樹さん (34年)

#### ○出席100%表彰

富永 雅弘さん (15回)

藤井 隆さん (13回)



### ニコニコボックス

親睦活動委員会 松尾 文隆さん

加納洋二郎副会長、円田 浩司幹事

米倉洋一郎さん、増本 一也さん

坂本 敏さん、大神 邦明さん

大久保利博さん、白田 浩一さん

佐藤 淳さん、松瀬 茂雄さん

前田 勇人さん、才木 邦夫さん

中村 徳裕さん

城島会員の卓話に期待してニコニコします。

佐々木秀也さん、山下 登さん  
富永 雅弘さん

永年会員表彰および出席100%表彰ありがとうございます。

高瀬 宏滋さん、松尾 文隆さん

誕生日祝いありがとうございました。

ニコニコボックス 本日合計 18,000 円  
累 計 414,000 円

## 卓 話

『バイオマスエネルギーの有効活用と資源循環』  
(みやざきバイオマスリサイクル発電所の紹介)

会員 城島 一彦さん

(九州電力(株)相浦発電所 所長)



### 1. はじめに

宮崎県児湯郡川南町で、県内の養鶏農家で発生する鶏ふん(畜産排泄物)を燃料として、バイオマス発電を行い焼却灰は肥料の原料にする循環型エコシステムを確立し運用している「みやざきバイオマスリサイクル(株)」の取り組みを紹介します。

### 2. 事業化の背景

宮崎県は、全国第2位のブロイラー生産地であり年間出荷羽数は1億2200万羽、これに伴う鶏ふん発生は年間 約25万トンにも及ぶと試算されます。

鶏ふんは、主として有機発酵堆肥化处理などにより田畑へ施肥還元されてきましたが、地域によっては悪臭や地下水・河川・土壌等への環境問題が発生し適正処理への対応が課題になっていました。

### 3. バイオマス発電による循環型エコシステム

近年、地球的規模の環境問題(温暖化・森林の減少・砂漠化)やエネルギー問題(化石燃料への高い依存度と枯渇・エネルギー需要の増大)が顕在化しており、その対応が世界的に急がれています。

鶏ふんは、再生可能な生物由来の有機性資源で一定の発熱量があるため、サーマルリサイクルにより、電気エネルギーと肥料原料(焼却灰)として再資源化し、発生するCO<sub>2</sub>はカーボンニュートラルで地球上には増えない特性を生かしたものが「循環型エコシステム」です。

### 4. 循環型エコシステム事業の効果

- (1)環境負荷の低減(悪臭、地下水・土壌改善)
- (2)バイオマス発電による地球温暖化防止と代替化石エネルギーの温存化
- (3)畜産業の安定的成長(農家負担の軽減)

### 〔MBRの営業運転実績〕

(H17.5.27設備運開～H24.3.31現在)

- ・鶏ふん焼却量 約86万 ton  
(福岡ヤフードーム容積相当)
- ・発電々力量 約4億9千3百万 kWh  
(CO<sub>2</sub>削減効果 約43万 ton)
- ・焼却灰再資源量 約9万 ton

### 5. おわりに

環境保全と資源循環分野における新規事業化の一事例として参考になればと考えています。

